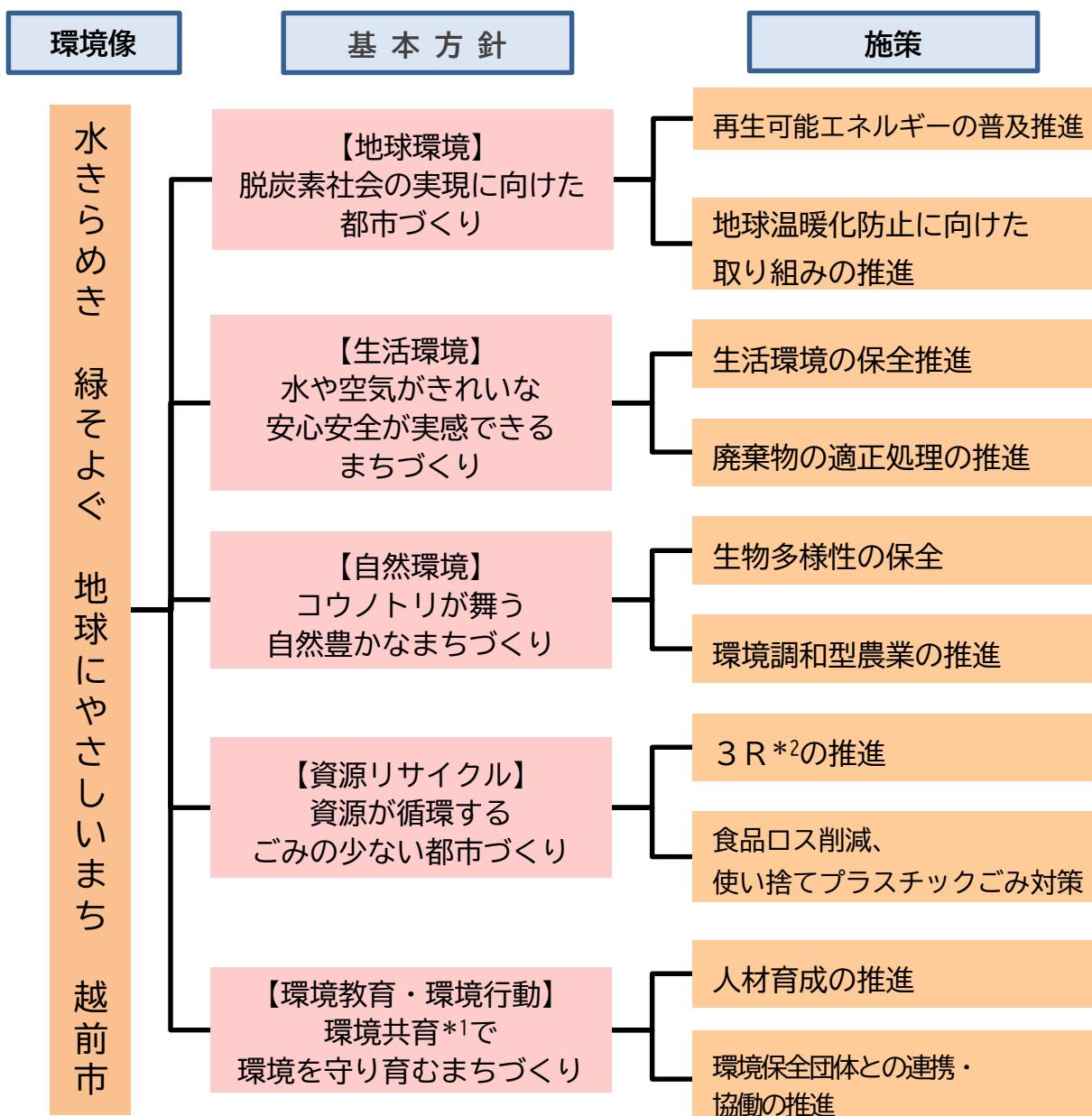


第1章 越前市環境基本計画の推進

1 計画の体系

越前市の目指すべき環境像を実現するための計画の柱となる5つの基本方針と、それぞれの分野における施策の枠組みを示します。



*1:「共育」とは様々な主体が対等な立場で学びあい、共に育みあうことを意味します。

*2:「3R」とは廃棄物処理やリサイクルを推進する上での優先順位のこと。

①リデュース（排出抑制）②リユース（再使用）③リサイクル（再生利用）の頭文字

図1-1 越前市環境基本計画の体系図

2 環境基本計画の進捗管理

越前市環境基本計画では、令和4年度から令和8年度の5年間において具体的な指標を定めており、最終年度である令和8年度を目標年とし、目標値を定めています。

令和6年度の達成状況を次表に示します。

<< 令和6年度具体的な指標の達成状況 >>

(1) 脱炭素社会の実現に向けた都市づくり

表 1-2-1 再生可能エネルギーの普及促進



No.	指標名	単位	目標値 (目標年)	R6 実績	説明
1	太陽光発電設備設置件数	件/年	35 (R8)	81	2020(R2)年度を基準として、一般家庭における設置数の約5割増を目指していましたが、事業所を含めた固定価格買取制度の実績値しか算出できなくなつたため、目標値の見直しが必要です。 2020年実績：23件/年

表 1-2-2 地球温暖化防止に向けた取組みの推進



No.	指標名	単位	目標値 (目標年)	R6 実績	説明
2	越前市の二酸化炭素排出量	千t -CO ₂	1,037.2 (R8)	1,358.6 (R4 実績)	2018(H30)年度を基準として基準年比29%削減を目指します。農林業や製造業等による産業部門において排出量が増加しています。 2018年実績：1,460.8千t
3	市施設におけるエネルギー消費原単位削減率（学校・公民館等を除く）	%	6 (R8)	-1.8	2020(R2)年度を基準として毎年1%の削減を目指します。異常気象の影響により、各施設において冷暖房の電気使用量が増加したため、消費原単位削減率が減少しています。
4	電気自動車・燃料電池自動車補助件数	件/年	20 (R8)	27	2020(R2)年度を基準として倍増を目指します。 2020年実績：10件/年

(2) 水や空気がきれいな安心安全が実感できるまちづくり

表 1-2-3 生活環境の保全推進



No.	指標名		単位	目標値 (目標年)	R6 実績	説明
5	汚水処理人口普及率		%	96.0 (R17)	95.1	「越前市下水道整備基本構想」の目標に合わせて取り組みます。
6	市内主要河川水質調査の環境基準値達成率	生活環境項目 健康項目	%	95.0 100.0 (R8)	96.4 100.0	各調査地点において、環境基準の達成を目指します。
7	汚染(有機溶剤)区域内地下水質の環境基準達成率		%	100.0 (R8)	96.4	全ての監視井戸において、環境基準の達成を目指します。

表 1-2-4 廃棄物の適正処理の推進



No.	指標名	単位	目標値 (目標年)	R6 実績	説明
8	不法投棄ゴミ回収量	kg/年	2,000 (R8)	2,110	2020(R2)年度を基準として約2割減を目指します。 2020年実績：2,450kg/年

(3) コウノトリが舞う自然豊かなまちづくり

表 1-2-5 生物多様性の保全



No.	指標名	単位	目標値 (目標年)	R6 実績	説明
9	森林施業面積	ha/年	60.0 (R8)	43.3	年間60ha以上の施業面積を目指します。
10	里山の森林づくりボランティア参加人数	人/年	350 (R8)	373	「越前市総合計画実践プログラム」の目標に合わせて取り組みます。



表 1-2-6 環境調和型農業の推進

No.	指標名	単位	目標値 (目標年)	R6 実績	説明
11	県認証特別栽培農産物①を含む有機栽培農産物の作付面積	ha	417 (R11)	326	「越前市食と農の創造ビジョン」に沿って取り組みます。
12	全耕地面積における作付面積の割合	ha [%]	2,800 [80%] (R11)	2,897 [80%]	「越前市食と農の創造ビジョン」に沿って取り組みます。
13	有機 JAS 認証を含む県認証特別栽培農産物①～④作付面積 (コメ)	ha	473 (R11)	369	「越前市食と農の創造ビジョン」に沿って取り組みます。

(4) 資源が循環するごみの少ない都市づくり

表 1-2-7 3R の推進



No.	指標名	単位	目標値 (目標年)	R6 実績	説明
14	家庭系ごみ排出量 (市民1人1日当たりのごみ排出量)	g/日・人	562 (R8)	543	2019 (R1) 年度を基準として、「一般廃棄物処理基本計画」に基づき基準年の成果を維持することとしていましたが、「チャレンジ30」に合わせ、目標値の見直しが必要です。
15	ごみのリサイクル率	%	22.9 (R8)	19.1	2019 (R1) 年度を基準として、「一般廃棄物処理基本計画」に基づき基準年の成果を維持します。
16	古紙の集団回収実施団体数	団体	161 (R8)	142	2019 (R1) 年度を基準として、基準年の成果を維持します。
17	下水汚泥の資源化率	%	100 (R8)	100	「越前市下水道整備基本構想」の目標に合わせて取り組みます。

表 1-2-8 食品ロス削減、使い捨てプラスチックごみ対策



No.	指標名	単位	目標値 (目標年)	R6 実績	説明
18	フードドライブ実施回数	回/年	4 (R8)	4	2019 (R1) 年度を基準として、倍増を目指します。 2019 年実績：2 回/年

(5) 環境共育で環境を守り育むまちづくり

表 1-2-9 人材育成の推進



No.	指標名	単位	目標値 (目標年)	R6 実績	説明
19	環境教育提供総時間数（小学生）	時間/年	27.2 (R8)	27.2	2020(R2)年度を基準年として、基準年の成果を維持します。
20	環境教育提供総時間数（中学生）	時間/年	20.9 (R8)	20.9	2020(R2)年度を基準年として、基準年の成果を維持します。
21	環境学習実施率 (幼稚園・保育園・認定こども園)	%	100 (R8)	100	全園での開催を維持します。
22	公民館、地区が開催する環境学習会	回/年	102 (R8)	47	各地区平均 6 回以上開催します（6 回×17 地区）。
23	同 参加者数	人/年	1,020 (R8)	901	環境学習会 1 回当たりの参加者を 10 人程度とします（10 人×102 回）。
24	市政出前講座（ごみの分け方）実施回数	回/年	30 (R8)	28	2019 (R1) 年度を基準として、5 割増を目指していましたが、ごみ分別動画の活用を見込み、目標値の見直しが必要です。 2019 年実績：21 回/年
25	エコビレッジ交流センターを活用した環境学習会参加人数	人/年	3,500 (R8)	2,576	環境学習会参加者を毎月 300 人程度とします。（約 300 人/月×12 ヶ月）

表 1-2-10 環境保全団体との連携・協働の促進



No.	指標名	単位	目標値 (目標年)	R6 実績	説明
26	ごみ減量化・リサイクル推進団体数	団体	5 (R8)	1	年間 1 団体以上の認定を目指します。